



YAKUAGE

# 矢掛町地球温暖化対策実行計画 (区域施策編)

2026年度 ▶▶▶ 2030年度

概要版

2026年3月  
矢掛町



# どんな計画なの？

## 地球温暖化対策実行計画（区域施策編）とは

矢掛町地球温暖化対策実行計画（区域施策編）は、矢掛町全域を対象とした温室効果ガスの削減のための計画であり、**町内で生活・活動する全ての方が、自ら率先して、また互いに連携・協力して地球温暖化対策に取り組むための指針**となるものです。

<b>計画期間</b>	<b>基準年度</b>	<b>目標年度</b>	<b>対象ガス</b>
2026 年度～2030 年度	2013 年度	2030 年度	二酸化炭素（CO <sub>2</sub> ）

本町では、これまで矢掛町役場本庁舎、やかげ文化センター等に高効率空調設備や LED 照明を導入するなど、町有施設における温室効果ガス排出量の削減に継続的に取り組んできました。

地域全体でのカーボンニュートラルの実現に向けて、行政だけではなく町民や事業者、団体等を含めたあらゆる主体が一体となって取組を推進していく必要があります。

本計画策定を契機に、本町は、2050 年までに二酸化炭素の実質排出量をゼロとする「**ゼロカーボンシティ**」に挑戦することを表明しました。地球規模の大きな課題に対し、高い目的意識を持って地球温暖化対策に取り組んでいきます。



矢掛町ゼロカーボンシティ宣言

本町は緑豊かな山々に囲まれ、その自然や趣のある街並み、伝統文化、歴史的遺産などに恵まれています。これらの資源は、私たちの将来の世代に引き継いでいかなければなりません。

近年、地球温暖化による気候変動の影響は、気象災害の頻発など顕著に現れており、本町でも平成 30 年西日本豪雨災害をはじめ、局所的豪雨等による浸水や土砂災害は住民生活に大きな影響をもたらしています。

今直面する地球温暖化の課題に対し、本町としても、再生可能エネルギーの利用促進や省エネルギーの強化、森林吸収源の最大限の活用など、私たち一人ひとりが今まで以上に地球環境に大きな関心を持ち、脱炭素への取り組みを進めていかなければなりません。

この地球規模の大きな課題に対し、高い目的意識を持って地球温暖化対策に取り組むことを決意し、2050年までに二酸化炭素の実質排出量をゼロとする「ゼロカーボンシティ」に挑戦することをここに宣言します。

令和 8 年 1 月

矢掛町長 山 岡 敦

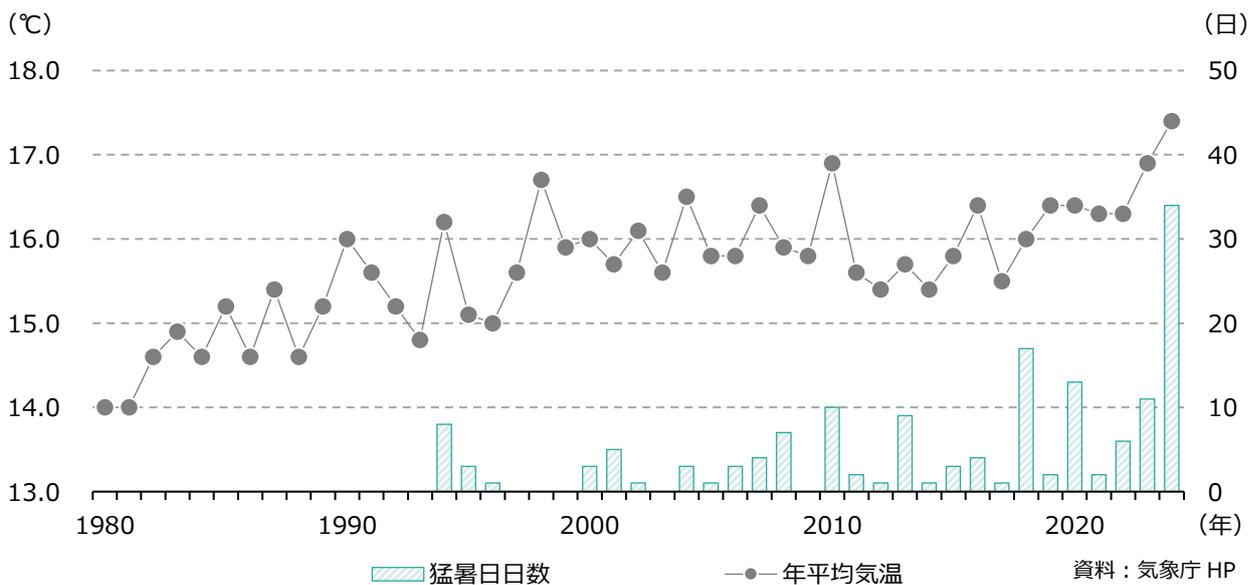


# 地球温暖化って進んでいるの？

## 平均気温の上昇

最寄りの倉敷観測所における**年平均気温は、長期的に見ると上昇傾向**にあります。また、平均気温の上昇に伴って、猛暑日（日最高気温が 35℃以上の日）の日数も増加傾向にあり、2024 年には 34 日観測されています。

### 年平均気温、猛暑日日数の推移



岡山県の 21 世紀末の気候を予測した結果によると、温室効果ガスの排出削減対策が今後ほとんど進まず、**地球温暖化が最も進行する場合**では、年平均気温は 1981～2010 年までの平均値と比較して**約 4.3℃上昇**し、猛暑日は年間で約 32 日に増加すると予測されています。

### 岡山県の年平均気温の変化予測

#### 21世紀末の予測 🔍

⚠️ 熱中症等のリスク増加

岡山県の**年平均気温**は、20世紀末と比べて、**2℃上昇シナリオで約 1.4℃、4℃上昇シナリオで約 4.3℃**上昇

年間猛暑日日数 3日 ➡️ **約9日 / 約32日**

年間熱帯夜日数 7日 ➡️ **約16日 / 約52日**

日数は左から、岡山県平均の20世紀末の観測値、21世紀末 (2℃ / 4℃上昇シナリオ) の予測値

資料：岡山県の気候変動 (岡山地方気象台)

このまま地球温暖化が進行すると、**自然災害や健康被害、農林水産物被害に関するリスクが現在よりも増大**すると考えられています。



# どのくらい温室効果ガスが出ているの？

## 温室効果ガス排出量の推移

森林吸収量を加味すると、2022年度の本町の温室効果ガス排出量は107.5千t-CO<sub>2</sub>となっています。基準年度である2013年度以降は減少傾向にあり、**2013年度と比べると25.1%減少**しています。

## 温室効果ガス排出量及び森林吸収量の推移



## 部門別の排出割合

### 運輸部門

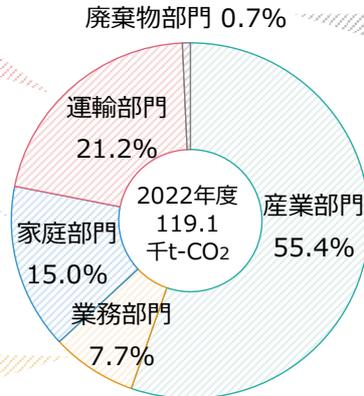
自動車の走行や鉄道の運行でのエネルギーの使用に伴う排出

### 家庭部門

住宅でのエネルギーの使用に伴う排出

### 業務部門

事業所(オフィス等)でのエネルギーの使用に伴う排出



### 廃棄物部門

一般廃棄物に含まれるプラスチック類の焼却に伴う排出

### 産業部門

製造業、農林水産業、建設業・鉱業でのエネルギーの使用に伴う排出

家庭や職場で使用する電気やガス、灯油等、自動車で使用するガソリンや軽油、ごみを出したときに含まれるプラスチック等、**私たちが暮らすうえで様々なところで温室効果ガスを排出**しています。

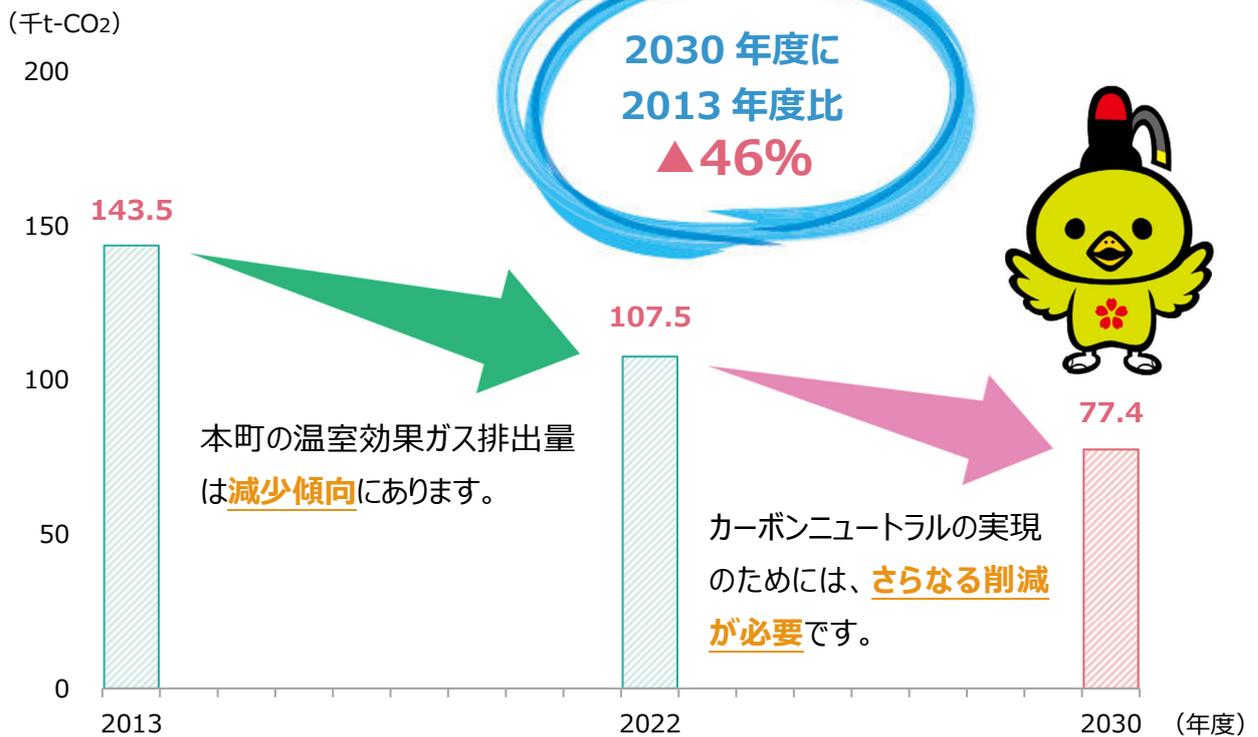


# どのくらい減らせばいいの？

## 温室効果ガス削減目標

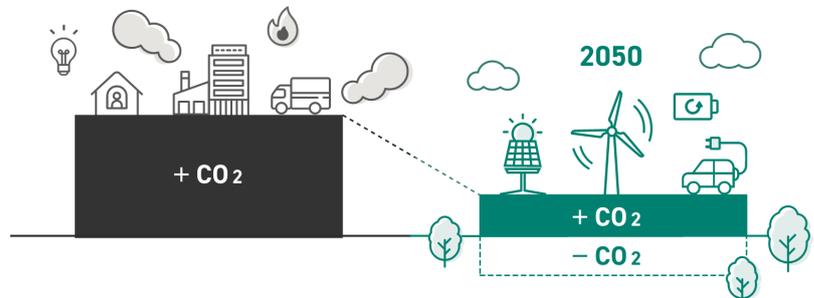
本町では、2050年度のカーボンニュートラルの実現を見据え、「**2030年度に2013年度比で46%削減**」を目指します。

### 温室効果ガス削減目標



**カーボンニュートラル**とは、温室効果ガスの「排出量」から、植林や森林管理等による「吸収量」を差し引いて、**合計を実質ゼロ**にすることです。国の目標を踏まえ、地方自治体でもカーボンニュートラルを目指す動きが広がっています。

### カーボンニュートラルのイメージ



資料：環境省 HP

本町では、**再生可能エネルギーの最大限導入**や**省エネルギー対策の促進**を図るとともに、国等の電源対策や健全な森林経営による吸収源対策とあわせて、**カーボンニュートラルの実現**を目指します。



# どんなことに取り組んでいくの？

## 1 再生可能エネルギーの導入促進

### 太陽光発電の導入促進

- 補助制度の周知による太陽光発電設備の導入促進
- PPA モデルやリース方式等に関する情報発信
- 防災拠点や避難場所への太陽光発電設備と蓄電池の導入検討
- 公共施設の取組内容に関する情報発信を通じた町民や事業者への取組の波及
- ソーラーカーポートの導入促進
- 太陽光パネルの廃棄やリサイクルに関する情報発信
- 民間主導による水上太陽光発電や営農型太陽光発電（ソーラーシェアリング）の導入促進
- 「岡山県太陽光発電施設の安全な導入を促進する条例」の周知



### PPA とは

電力購入契約の略称で、発電事業者が太陽光発電設備を設置・維持管理し、その発電された電気を需要家に販売する仕組みです。

需要家には、太陽光発電設備の導入を初期投資ゼロで行えるといったメリットがあります。



資料：環境省 HP

### 再生可能エネルギー由来の電力の活用

- 再生可能エネルギー由来の電力の活用に向けた普及啓発

### 技術革新に関する情報収集

- ペロブスカイト太陽電池等の新技術に関する情報収集

### その他の再生可能エネルギーの活用に向けた調査・検討

- 未利用材の活用に向けた、小規模木質バイオマス発電や木質バイオマスボイラーの導入可能性についての調査・検討
- 公共施設への地中熱利用の導入可能性についての調査・検討

## 2 省エネルギー対策の推進

### 脱炭素型のライフスタイルへの転換促進

- 脱炭素につながる新しい豊かな暮らしを創る国民運動（通称：デコ活）に関する情報発信を通じた脱炭素型ライフスタイルやビジネススタイルへの転換促進

### 公共施設の省エネルギー対策の推進

- 「矢掛町地球温暖化対策実行計画（事務事業編）第五期計画」に基づく行政の事務及び事業から排出される温室効果ガス排出量の削減

### 家庭・事業所の省エネルギー対策の推進

- LED 照明や省エネルギー性能の高い空調設備等への買い替えの促進
- うちエコ診断や省エネ診断の活用による省エネルギー対策の促進
- エネルギーマネジメントシステムの活用によるエネルギー使用の効率化の促進
- 中小事業者における脱炭素経営の促進
- ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス（ZEH）やネット・ゼロ・エネルギー・ビル（ZEB）の導入促進

#### ZEH・ZEB とは

断熱性・省エネ性能を上げるとともに、太陽光発電等でエネルギーを創ることにより、年間の一次消費エネルギー量（空調・給湯・照明・換気）の収支を実質ゼロとする住宅やビルのことです。

光熱費を安く抑えることができるほか、太陽光発電や蓄電池を活用することで非常時でも安心して生活ができます。

## 3 脱炭素型まちづくりの推進

### 脱炭素型の移動の促進

- 公共交通機関や自転車の利用促進
- エコドライブの促進
- 宅配便の再配達のないための普及啓発
- 共同輸配送による輸配送の効率化の促進
- 観光客向けのレンタサイクルの貸し出しによる自動車利用の抑制

### 次世代自動車の普及促進

- 電気自動車等の導入促進
- 充電設備の導入促進



### 森林吸収源対策の推進

- 森林環境譲与税を活用した森林整備
- 「企業との協働の森づくり」への参加促進

## 4 循環型社会への転換

### ごみの減量化の促進

- 使い捨てプラスチック製品の使用抑制
- ごみ袋等のバイオマスプラスチック類を含む製品の率先導入

### ごみの資源化の促進

- ごみの分別に関する情報発信を通じた分別意識の向上





# 私たちができること！

**デコ活**とは、二酸化炭素（CO<sub>2</sub>）を減らす（DE）脱炭素（Decarbo-nization）と、環境に良いエコ（Eco）を含む“デコ”と活動・生活を組み合わせた新しい言葉です。

脱炭素につながる新しい豊かな暮らしの10年後のイメージ



資料：環境省 HP



みなさんは、どんな10年後をイメージしますか？  
 安心して快適な未来のために、今できることは何でしょうか？  
 “地球温暖化”は地球に暮らす私たちみんなの問題です。  
 自分ができることを考え、積極的に取り組んでいきましょう！



## 矢掛町地球温暖化対策実行計画（区域施策編）概要版

2026年3月発行

発行：矢掛町 町民課  
 〒714-1297 岡山県小田郡矢掛町矢掛 3018 番地  
 TEL：0866-82-1011 FAX：0866-82-1454

二次元  
コード